

ギターアンサンブルの楽しみ

松下隆二 池田慎司 岩崎慎一 井谷光明

2019

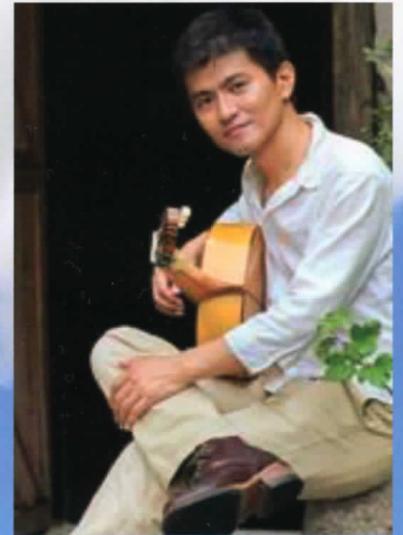
1/26 (土)

開場 15:00 開演 15:30

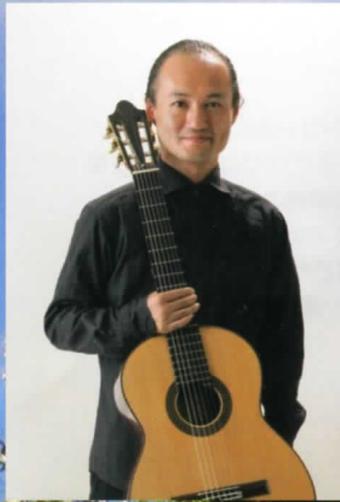
BUNROKU 文禄堤薩摩英国館



松下隆二



池田慎司



岩崎慎一



井谷光明

プログラム

〈デュオ〉

2つのギターの為の音楽 C.ファリーニャス
アンクラージュマン F.ソル

〈トリオ〉

キタロエティア・ストリゴニエンシス F.ファルカツコ

〈カルテット〉

スズマ A.ベルト/松下編

シータ A.ピアソラル/ブラーヴォ編 他

ギターの“ソロ演奏”というものは、ある特殊な輝きをもって私達を魅了します。しかしそれとは別に“アンサンブル”というものは、自分以外の他者に敬意を持ち、他者と共に創り上げてゆく、いわば共生のよろこびに溢れたものです。ギターというパーソナルな楽器を手にユニヴァーサルな世界へと扉を開く『ギターアンサンブルの世界』今回はさまざまなジャンルの音楽をデュオ、トリオ、そしてカルテットにてお楽しみ頂きたいと思います。是非足をお運びください。

松下隆二

入場料 <予約制 当日500円増>
一般 2500円 シニア・大学生 2000円
小中高生 1000円

予約申し込み 大阪ギタースクール

TEL 06-6992-3804 masami@osaka-gs.info

後援 猪居ギター教室 06-6324-2376 日本ギタリスト会議



守口市本町2丁目4-15 06-7181-4175
京阪守口市駅 東出口より徒歩3分
地下鉄谷町線③番出口より徒歩2分



松下降二(ギター)

福岡市出身。

七才よりクラシック・ギターを始める。いくつかの国内ギターコンクール優勝ののち渡仏し、パリ・エコール・ノルマル音楽院にて研鑽を積む。

帰国後はソロ・リサイタルのほか編曲に基づくさまざまな楽器とのアンサンブルに力を入れる。これまでテレビ、ラジオ出演や数々のレコーディングを経験する。

2012年より唐人町ギター教室(福岡市中央区)を主宰し、個人レッスンおよび生徒によるアンサンブル活動にも力を入れている。これまでに故坂本一比古、A.ポンセ、P.マルケス各氏に師事。故ホセ・ルイス・ゴンザレス、L.ブローウェル、P.ロメロ、福田進一各氏のマスタークラスを受講。

松下降二 <ryuji.matsushita@classic-guitar.org>



池田慎司

北九州市生まれ。

父の勧めで9才よりギターを堀幸悦氏に師事する。

高校卒業と同時にスペインへ渡り、アルコイにてホセ・ルイス・ゴンザレス氏に師事する。

留学中はギターとパーカッションを学び、その頃からスペイン音楽だけでなく、南米音楽にも目を向け始めるようになる。帰国後はソロ活動以外にも、他楽器とのアンサンブルやギターデュオなどにも力を注いでいる。またクラシック以外のミュージシャンとの共演も積極的に行い、様々な共演の中で、クラシックギター演奏の可能性を探求し続けている。これまでに「ブラジル」、「ブエン・ビアッハ」、「サーキュレーション」、「イベロアメリカ」をリリース。



岩崎慎一

1969年大阪生まれ。ギターを松山豊樹、木村英明、藤井敬吾の各氏に師事。相愛大学音楽学部器学科弦楽器専攻ギターコース入学。1993年に渡西。アルコイ(アリカンテ)にて、約4年半に渡り、故ホセ・ルイス・ゴンザレスに師事。マスタークラスにて、デヴィット・ラッセル、アリリオ・ディアス、ロベルト・アウセル、ローラン・ディアンズ、エリオット・フィクス、ペペ・ロメロ、イワン・リホスなどに師事。その間、ソロ、アンサンブル等のコンサート、録音を行う。1997年、故ホセ・ルイス・ゴンザレスの薦めにより、バレンシア交響楽団のヴィオラ奏者、トライアン・イオネスク氏(ルーマニア)と共に、“デュオ、アルペジオーネ”を結成、スペイン各地においてコンサート活動を展開。2001年帰国、関西を中心に活動中。



井谷光明

ドイツ国立ケルン音楽大学演奏家課程およびドイツ国立フランクフルト・リスト・ワイマール音楽大学修士課程を卒業。3歳よりピアノを、10歳よりギターをはじめ、これまでに井谷正美、猪居信之、フーバート・ケッペル、トーマス・ミュラー＝ペリング各氏に師事。ギター音楽大賞(大阪)をはじめ、ゲベルスベルク国際ギターコンクール(ドイツ)や同コンクール重奏部門、ヴェリア国際ギターコンクール(ギリシャ)、等国内外のコンクールにおいて入賞を果たしており、ソロや室内楽においてヨーロッパ、日本各地において公演を行っている。レーベル・ティランドよりデビューCD「レヴェリー(夢)」をリリース。2018年帰国後、各地に於いてコンサート活動中。